

第53回
地図展

地図展 2020

双子都市

前橋・高崎 の 150年

主催：地図展推進協議会

共催：群馬県

《会場》群馬県庁 1 階 県民ホール北側

入場無料

《会期》2020年10月21日(水)～28日(水) 9:00～17:00

※背景地図※【左】2万分1迅速測図1885(明治18)年測図 【中】2万5千分1地形図1929(昭和4)年測図 【右】2万5千分1地形図2019(平成31)年調製 (3図とも部分/編集)

2万分1迅速測図 900 群馬縣上野國西群馬郡萩原村 902 群馬縣上野國西群馬郡高崎驛 903 群馬縣上野國西群馬郡下佐野村片岡郡寺尾村 904 群馬縣上野國碓氷郡中豊岡村 2万5千分1地形図 「前橋」「高崎」「下室田」「富岡」
905 群馬縣上野國北甘泉郡上奥平村片岡郡石原村 916 群馬縣上野國南勢多郡荒牧村 917 群馬縣上野國東群馬郡前橋町 919 群馬縣上野國西群馬郡元惣村

前橋市と高崎市は、現在もその趣をとどめる城下町であり、どちらも明治初年に県都となった歴史を持つ、群馬県のトップ2の都市です。その後それぞれ独自の発展を遂げましたが、両市の中心市街地はともに拡大し、近年ではそれらが連担して、いわゆる双子都市の様相を呈し、合計すれば人口 70万人超えの大都市となって、首都圏はもちろん全国的にも存在感を高めています。

この地図展は、前橋市と高崎市の市民はもとより、両市に関心を持つ多くの方々にご来場いただき、地図を通して両市それぞれの、また一体的な姿を再認識し、地域に対する理解と愛着を深めていただくとともに、地図に関する知識を深め、地図を一層活用していただくことを目的として開催するものです。

主な展示物

展示内容は予告なく変更する場合があります。ご了承ください。

陸地測量部、国土地理院等による官製地図

- ・2万分1迅速測図原図
- ・2万分1迅速 仮製図
- ・2万分1正式図
- ・2万5千分1地形図
- ・5万分1地形図
- ・20万分1輯製図
- ・20万分1地勢図
- ・1万分1地形図

主題図

- ・街道、鉄道、養蚕等のテーマごとに作成した変遷図等

空中写真

- ・米軍偵察写真（1944年～1945年撮影）
- ・国土地理院撮影空中写真（1950年～2000年前後撮影）
- ・国土地理院撮影空中写真（2020年8月11日撮影）

その他の地図

- ・吉田初三郎作鳥観図 ほか

講演会

10月24日(土) <会場>群馬県庁2階ビジターセンター
13:30～16:00
地図展会場とは異なりますのでご注意ください

- ① 13:40～14:40 三橋 浩志 氏 文部科学省初等中等教育局 教科書調査官（社会科（地理）担当）
「双子都市における教育政策の展開 - 前橋高崎の教育史と新学習指導要領 -」
- ② 14:50～15:50 戸所 隆 氏 高崎経済大学名誉教授 元日本地理学会会長 日本地図センター監事
「地図から考える前橋・高崎の特性と将来像」

無料の講演会ですが、
事前予約が必要です。

定員 50 名 先着順 受付サイトはこちら→



会場案内図

群馬県庁 群馬県前橋市大手町 1-1-1

電車

- ・JR 両毛線「前橋駅」から、
県庁方面行きバス乗車「県庁前」下車
- ・JR 上越線「新前橋駅」から、
県庁方面行きバス乗車「県庁前」下車
- ・上毛電鉄上毛線「中央前橋駅」から、
県庁方面行きバス乗車「県庁前」下車

車

- ・車でご来場の際は「県民駐車場*」をご利用ください。
*利用料金は、2時間まで無料。以後30分ごとに100円がかかります。

国土地理院「数値地図(国土基本情報)オンライン(SHP)前橋」使用(部分/編集)



主催 地図展推進協議会（（一財）日本地図センター（一社）全国測量設計業協会連合会（公社）日本測量協会（一社）地図協会）
（公財）日本測量調査技術協会（一社）地図調製技術協会（一財）測量専門教育センター

共催 群馬県

後援 国土交通省国土地理院 海上保安庁 国土交通省関東地方整備局 前橋市 高崎市 前橋市教育委員会
高崎市教育委員会（公社）日本地理学会（一社）人文地理学会 日本地図学会 伊能忠敬研究会
日本土地家屋調査士会連合会（一財）日本水路協会（一社）日本ウオーキング協会（一社）群馬県測量設計業協会
（一社）「世界文化遺産」地域連携会議 NPO法人全国街道交流会議 歴史街道推進協議会

協賛（公財）国土地理協会（株）きもと 共立航空撮影(株) 国土地図(株) (株)昭文社ホールディングス (株)ゼンリン
(株)中央ジオマチックス 東京カートグラフィック(株) 内外地図(株) (株)武揚堂 (株)ぶよお堂